



# インターシステムズ製品で使用するサンプルのダウンロード

Version 2023.1  
2024-01-02

## インターシステムズ製品で使用するサンプルのダウンロード

InterSystems IRIS Data Platform Version 2023.1 2024-01-02

Copyright © 2024 InterSystems Corporation

All rights reserved.

InterSystems®, HealthShare Care Community®, HealthShare Unified Care Record®, IntegratedML®, InterSystems Caché®, InterSystems Ensemble®, InterSystems HealthShare®, InterSystems IRIS®, および TrakCare は、InterSystems Corporation の登録商標です。HealthShare® CMS Solution Pack™ HealthShare® Health Connect Cloud™, InterSystems IRIS for Health™, InterSystems Supply Chain Orchestrator™, および InterSystems TotalView™ For Asset Management は、InterSystems Corporation の商標です。TrakCare は、オーストラリアおよび EU における登録商標です。

ここで使われている他の全てのブランドまたは製品名は、各社および各組織の商標または登録商標です。

このドキュメントは、インターシステムズ社(住所: One Memorial Drive, Cambridge, MA 02142)あるいはその子会社が所有する企業秘密および秘密情報を含んでおり、インターシステムズ社の製品を稼働および維持するためにのみ提供される。この発行物のいかなる部分も他の目的のために使用してはならない。また、インターシステムズ社の書面による事前の同意がない限り、本発行物を、いかなる形式、いかなる手段で、その全てまたは一部を、再発行、複製、開示、送付、検索可能なシステムへの保存、あるいは人またはコンピュータ言語への翻訳はしてはならない。

かかるプログラムと関連ドキュメントについて書かれているインターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載されている範囲を除き、ここに記載された本ドキュメントとソフトウェアプログラムの複製、使用、廃棄は禁じられている。インターシステムズ社は、ソフトウェアライセンス契約に記載されている事項以外にかかるソフトウェアプログラムに関する説明と保証をするものではない。さらに、かかるソフトウェアに関する、あるいはかかるソフトウェアの使用から起こるいかなる損失、損害に対するインターシステムズ社の責任は、ソフトウェアライセンス契約にある事項に制限される。

前述は、そのコンピュータソフトウェアの使用およびそれによって起こるインターシステムズ社の責任の範囲、制限に関する一般的な概略である。完全な参照情報は、インターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載され、そのコピーは要望によって入手することができる。

インターシステムズ社は、本ドキュメントにある誤りに対する責任を放棄する。また、インターシステムズ社は、独自の裁量にて事前通知なしに、本ドキュメントに記載された製品および実行に対する代替と変更を行う権利を有する。

インターシステムズ社の製品に関するサポートやご質問は、以下にお問い合わせください:

InterSystems Worldwide Response Center (WRC)

Tel: +1-617-621-0700

Tel: +44 (0) 844 854 2917

Email: [support@InterSystems.com](mailto:support@InterSystems.com)

# 目次

インターシステムズ製品で使用するサンプルのダウンロード .....	1
1 概要 .....	1
2 サンプルのダウンロード .....	1
2.1 Web ブラウザを使用したリポのダウンロード .....	1
2.2 Linux または UNIX® のコマンド行を使用したリポのダウンロード .....	2
3 サンプルを保持するための名前スペースとデータベースの作成 .....	2
4 README.md の手順の完了 .....	3



# インターシステムズ製品で使用するサンプルのダウンロード

このページでは、InterSystems IRIS® データ・プラットフォームで使用するサンプルのダウンロード方法と、サンプルを保持するためのネームスペースとデータベースの作成方法を説明します。

## 1 概要

InterSystems IRIS のインストール・キットにはサンプルが含まれていません。これにより、キットをできる限り小さいサイズにすることが可能になっています。代わりに、サンプルは GitHub からオンラインで入手できます。GitHub 用語では、各サンプルはリポジトリ (またはリポ) として提供されます。次のリンクは、InterSystems IRIS サンプル・リポを示しています。

<https://github.com/search?q=topic%3Aintersystems-samples>

各サンプル・リポには、以下のものが含まれています。

- ・ 具体的な設定手順を含む詳細な README ファイル
- ・ ローカル・ディスクにダウンロードした後にサンプルを設定する専用のルーチン

InterSystems アカウント (<https://github.com/interSystems>) にはこれ以外にも多くのリポが含まれています。InterSystems IRIS ドキュメントで使用するためのリポには `intersystems-samples` というタグが付いており、`Samples` から始まる名前が付いています。

GitHub に精通しているユーザは、次のセクションをスキップして“[サンプルを保持するためのネームスペースとデータベースの作成](#)”に進んでください。

GitHub に詳しくない場合は、次のセクションでサンプルのダウンロード方法を確認してください。GitHub アカウントは必要ありません。

## 2 サンプルのダウンロード

GitHub リポを 1 つのパッケージ・ユニットとしてダウンロードできます。このパッケージ・ユニットを解凍すると、複数のファイルを含むディレクトリになります。以下のいずれかの方法を選択します。

- ・ [Web ブラウザを使用したリポのダウンロード](#)
- ・ [Linux または UNIX® のコマンド行を使用したリポのダウンロード](#)

Git がマシンにインストールされている場合、GitHub の Web サイト (<https://docs.github.com/en/github/creating-cloning-and-archiving-repositories/cloning-a-repository>) の“リポジトリをクローンする”の説明のとおりリポを複製することで、そのリポにアクセスできるようになります。

### 2.1 Web ブラウザを使用したリポのダウンロード

Web ブラウザを使用してリポをダウンロードする手順は次のとおりです。

1. <https://github.com/search?q=topic%3Aintersystems-samples> に移動します。
2. サンプルのリストをスクロールして、目的のリポを見つけます。
3. そのリポのリンクをクリックします。ページの上部にはコンテンツの要約が示され、下部にはリポの README ファイルが表示されます。
4. 既定の [Code] タブに表示される [Clone or download] ボタンをクリックします。[Download ZIP] をクリックします。
5. ブラウザで、完全なリポを含む .zip ファイルがダウンロードされます。ブラウザの設定によっては、場所の入力を求められる場合があります。そうでない場合は、ブラウザの通常のダウンロード場所を確認します。
6. .zip ファイルを解凍します。解凍したディレクトリには README.md ファイル、LICENSE ファイル、buildsample サブディレクトリ、およびその他のファイルとサブディレクトリが含まれます。

## 2.2 Linux または UNIX® のコマンド行を使用したリポのダウンロード

Linux または UNIX® のコマンド行を使用してリポをダウンロードする手順は次のとおりです。

1. <https://github.com/search?q=topic%3Aintersystems-samples> に移動します。
2. サンプルのリストをスクロールして、目的のリポを見つけ、リポの名前のメモを取ります。例えば、リポの名前は Sample-Data である場合があります。このリポの名前は次の手順で必要になります。
3. シェルで、次のように入力します。

```
wget -qO- https://github.com/intersystems/repo-name/archive/master.tar.gz | tar xvz -C /samples
```

repo-name は目的のリポの名前、/samples は既存のディレクトリです。

4. Enter キーを押して、リポを /samples ディレクトリにダウンロードします。

解凍したディレクトリには README.md ファイル、LICENSE ファイル、buildsample サブディレクトリ、およびその他のファイルとサブディレクトリが含まれます。

## 3 サンプルを保持するためのネームスペースとデータベースの作成

多くのサンプルは InterSystems IRIS クラスまたはルーチンを含み、InterSystems IRIS インスタンスにロードすることが意図されています。この目的のために、SAMPLES という名前の専用のネームスペースとデータベースを作成して、サンプルをこのネームスペースにロードすることをお勧めします。

SAMPLES ネームスペースおよびデータベースを作成するには、以下の手順に従います。

1. 管理ポータルで、[システム管理]→[構成]→[システム構成]→[ネームスペース] の順にクリックします。
2. [ネームスペース名] に "SAMPLES" と入力します。
3. [グローバルに既存のデータベースを選択] の横の [新規データベース作成] をクリックします。

次の手順では、ネームスペースの作成を開始します。

4. [データベースの名前を入力してください] フィールドに、SAMPLES と入力します。この名前は大文字と小文字が区別されません。
5. [データベースディレクトリ] に "SAMPLES" と入力します。

6. [次へ] をクリックします。
7. その他の値はすべて既定値を使用します。
8. [完了] をクリックします。  
これでデータベースの作成手順が完了しました。
9. [ルーチンに既存のデータベースを選択] で、作成したデータベースを選択します。  
プロダクション・システムでは、ルーチンとクラスを保存するために別のデータベースを使用することがあります。
10. その他の値はすべて既定値を使用します。
11. [保存] をクリックします。

## 4 README.md の手順の完了

リポをダウンロードしてネームスペースを作成したので、この GitHub リポに含まれる README.md ファイルに記載された他の設定手順を完了する必要があります。以下のタスクが含まれる場合があります。

- ・ InterSystems IRIS の分析機能を示すためのサンプルで分析を有効にする
- ・ サンプル・データをロードしてコンパイルする

